



アジェンダ21すいた

ECO

LETTER

今月号よりアジェンダ21すいたの「ニュースレター」と「エコプレス」（関西大学良永ゼミ編集）が合併し、「ECOLETTER（エコレター）」として新たに生まれ変わりました。

「ニュースレター」からの通算として第51号からスタートします。

引き続きこれからもよろしくお願いいたします！

CONTENTS

- アジェンダすいた21 定時総会報告第1部 …1 ページ
- アジェンダすいた21 定時総会報告第2.3部 …2 ページ
- 省エネ相談会（産業フェア）、みどりのカーテン講座 …3 ページ
- 市役所本庁舎ロビー展示、環境月間図書館取組 …4 ページ
- 使い捨てプラスチック削減コンテスト、大阪学院大学図書館取組 …5 ページ
- パナソニックスタジアムブース出展、ピッチ周回 …6 ページ
- 本紹介 …7 ページ
- 各種募集・イベント案内 …8 ページ

アジェンダすいた21 定時総会 開催！

7月15日（月・祝）千里山コミュニティセンターにおいて、アジェンダ21すいたの定時総会を開催しました。会員総数57名中、43名（うち書面投票18名、委任状6名）の出席で、事業活動報告、決算書、事業活動計画、予算書、新幹事・監事の人選の5議案とも全て原案通り承認可決されましたことをご報告いたします。

なお、議事概要につきましては、所定の手続きを経たのち、アジェンダ21すいたのHP（<http://ag21suita.org/>）にて公開させていただきます。

● 総会 第2部 講演会 ●

～「海洋プラスチック」緊急対策！！ 消費者・事業者・国にできることは？～

容器包装の3Rを進める全国ネットワークの中井八千代さんから、最新情報も含め、海洋プラスチック汚染についてのお話しをお聞きしましたのでレポートします。講演会の参加者は33名でした。

年間800万トンのプラスチックが海洋へ、ごみとして流れ込んでいることが、世界的な問題です。一人当たりの使い捨てプラスチックごみの発生量の1位はアメリカ、日本は2位だそうです。レジ袋などのプラスチックを飲み込んで海洋生物が死に至る事実がありますが、中でもマイクロプラスチックの汚染は深刻です。

マイクロプラスチックとは5mm以下のプラスチックで、元々、マイクロサイズで製造されたマイクロビーズ等と、大きなサイズで製造されたプラスチックが自然環境中で粉々になり、マイクロサイズになったものがあります。マイクロビーズは洗顔剤や歯磨き剤に含まれ、下水道から自然環境に流出します。マイクロプラスチックは有害化学物質を吸着する性質があります。プランクトンがマイクロプラスチックを食べ、魚がプランクトンを食べ、その魚を私たちが食べるという食物連鎖が生じます。東京湾では魚の80%に、大阪湾では60%にマイクロプラスチックが検出されたという調査結果も出ているそうです。

散乱ごみが海洋汚染の原因になることが分かっています。日本における自販機の数是世界一です(50人に1台)。さらに自販機横の回収ボックスはいつも一杯であふれています。

ペットボトル入りの飲料は2017年度では227億本が販売され、リサイクル率は84.8%ですが、約34億本がリサイクルされず、うち約4000万本が散乱ごみになっていると推測されます。風雨で川に流された散乱ごみは海へと運ばれて行きます。

「皆さんにできる簡単なことがたくさんあります。『使い捨てプラスチックは買わない・貰わない。』『マイボトル・マイバッグを持参する。』『ポイ捨てをしない。させない。』皆さんも今日から海ごみ対策リーダーとして、できることから始めてください。そして、周りの人にも伝えていきましょう。」と締めくくられました。

● 総会 第3部 懇親会 ●

辰谷副市長や中井さんも参加され、恒例の懇親会が和やかに開かれました。日頃思っていることや、活動の紹介が聞けました。今回は、プラごみをなるべく出さないようにと、飲み物はペットボトル入りではなく、缶か紙パックのものを選んで皆さんに提供。使い捨て容器を使わない行動をマイカップ持参から、アジェンダ21すいた会員は、率先して実践していきます。



第2部講演会



第3部懇親会

第 36 回吹田産業フェアにて「省エネ相談会」を実施 Writer: 中野政男 (エネルギー部会)

5月11日(土)、12日(日)の両日、メイシアター2階ロビーにて、「省エネ相談会」を実施しました。コーナーにはのぼり旗を立て、吹田市環境政策室作成の「節エネ・省エネ生活マニュアル」を手渡しながら呼び込みを行いました。

来訪者数は、11日が29名、12日は18名で、うち7割は女性でした。企業・行政関係者数は、残念ながら11日の5名だけでした。

来訪者には「楽エコ生活のすすめガイドブック」(全20頁・編集: NPO 法人環境保全ネットワーク京都)を用いて説明するとともに、冷蔵庫内カーテン、空調稼働時に扇風機併用、テレビの節電スイッチの活用、各月経費のグラフ化、照明のLED化などについてアドバイス。また、パソコンソフト「しんきゅうさん」による電化製品の新旧比較は、冷蔵庫、空調機器、便器・便座等の買い替えによる省エネ効果を「見える化」することができ、説得力があり来訪者の興味を惹いていました。



省エネ相談会

みどりのカーテン講座の開催

Writer: 藤田和則 (自然部会)

自然部会では5月25日吹田市男女共同参画センターで「みどりのカーテン講座」を開催しました。

夏に向かって暑い日が続く中、ガーデニングを兼ねて、みどりのカーテンを作り、冷房に頼らず涼を呼ぶエコな活動を楽しんでいただく講座で、44名の方に参加していただきました。

毎年とても熱心に取り組まれ、今年も講座終了後におおくの質問や意見をいただきました。ゴーヤの育て方についての質問だけではなく、「アジェンダ21すいた」の活動について尋ねられ、これからはちゃんと関心を持ってみていきます、とのうれしい意見もいただきました。



講師の寺西さんによる実演指導

参加された皆さんにお持ち帰りいただいたゴーヤの苗が、市内のご家庭で大きく育ちエコな涼しさを届けていることと思います。

今年は緑のカーテンで収穫したゴーヤを使ってのエコクッキング講座(詳細は裏表紙へ)にも取り組みます。収穫したゴーヤを持ち寄って、エコクッキング講座でみなさんとお会いできることを楽しみにしています。

6月5日は環境の日、そして6月は環境月間です。

1972年6月5日からストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して定められたものです。国連では、日本の提案を受けて6月5日を「世界環境デー」と定めており、日本では「環境基本法」(平成5年)が「環境の日」を定めています。(環境省HPより引用)

6月17日から21日まで、市役所ロビーではパネル展示を行い、また、市立図書館7館2分室の全館で環境をテーマにした書籍の展示を6月中に行っていました。



アジェンダ21すいた単体でのロビー展示は、初めての取り組みでしたが、ガンバ大阪にご協力いただき作成した宮本監督や選手をモデルにしたパネル展示もさせていただいたおかげで、市役所に来られた方々にアジェンダ21すいたやSDGsのことを知っていただくよい機会になりました。

環境月間図書館取り組み



図書館のテーマ展示では、環境という切り口で書籍を集めていただきました。私たちの暮らしに密着したものから、社会学や経済学といった、一見、環境と関係なさそうなものまであり、いかに環境が幅広いテーマで、環境と関係のないものはないということがよくわかります。10月5日から14日までの「すいたクールアースウィーク」にも図書館とのコラボ展示を企画予定しています。

図書館の特設コーナー

使い捨てプラスチック削減コンテスト（吹田市主催）

Writer : 関西大学 良永ゼミ

〈コンテストの趣旨〉

現在、プラスチックが環境に与える影響が世界的に注目されています。

そこで市内に6つの大学があり、人口に占める大学生の割合が約12%と高い吹田市の特色を活かし、大学生を対象に、使い捨てプラスチック削減に関するアイデア・気づきを動画形式で募集しました。



敢闘賞

グループ名：関西大学 良永ゼミ ゴミ班

作品名：「脱プラスチックが海を守る!？」



私たちのゼミからは、ゴミ班が参加しました。増え続けるプラスチックごみの対処について、傘を題材とした動画を作成しました。残念ながら優勝はできませんでしたが、敢闘賞を頂くことができました。多くの時間を費やして作り上げた動画が、賞という形で評価されたことをとても嬉しく思います。今後のゼミ活動においても、ここで得た知識を生かして頑張っていきます。

図書館訪問記

Writer : 関西大学 良永ゼミ

6月は環境月間ということもあり、SDGsに関する展示を行っている図書館が市内にも数か所ありました。その中で今回、大阪学院大学にお邪魔し、お話を伺ってきました。

大阪学院大学では、SDGsの17の目標別に基礎的な内容の本を展示することにより、まだよく知らない学生さんにも興味・関心を持ってもらえるよう工夫されていました。

学生さんの反応は上々だそうで、手に取る人も多いそうです。職員の方によると、今後は持続可能な社会への取り組みに力を入れていきたいとのことでした。

また、大阪学院大学では2019年1月に国連アカデミック・インパクト（UNA I）に参画しており、教育、学術研究そして社会連携のそれぞれにおいて、社会貢献の使命を果たす活動を目指されているそうです。



※国連アカデミック・インパクト Japan web サイト <https://www.academicimpact.jp/>

お話を伺った職員の方（村田妙子さん、宮原秀明さん、南 智幸さん）

2019年6月22日(土)、Panasonic Stadium Suitaにて、ガンバ大阪 VS 湘南ベルマーレ戦が行われました。夜からの試合が始まるまでの間、アジェンダ21すいた、大阪大学環境サークルGECS、大和大学、関西大学良永ゼミでブースを出展し、そこでSDGsに関するアンケートやGECSによる環境問題に関するカードゲームを行いました。

SDGsに関するアンケートでは、まず口頭でSDGsについて知っているかを尋ね、そしてSDGsの17の目標のイラストを書いた台紙を用意し、興味のある箇所にシールを貼っていただきました。答えてもらった方への特典として、ガンバ大阪の宮本監督の等身大パネルと写真が撮れると宣伝したこともあり、環境問題に元から興味のある人だけでなく、たくさんの方に参加していただくことができました。

実際SDGsについて知っているか尋ねてみると、社会人の方の中には「うちの会社でも実践しているよ」などとおっしゃる方が何人もおられて、意外に周知されていると分かり驚きました。

最終的に530人もの方にアンケートにご協力いただきました。

アンケート結果上位10

- ・すべての人に健康と福祉を … 87人
- ・貧困をなくそう … 53人
- ・海の豊かさを守ろう … 49人
- ・飢餓をゼロに … 46人
- ・平和と公正をすべての人に … 44人
- ・質の高い教育をみんなに … 35人
- ・働きがいも経済成長も … 31人
- ・安全な水とトイレを世界中に … 26人
- ・人や国の不平等をなくそう … 24人
- ・エネルギーをみんなにそしてクリーンに … 18人

(2019年6月22日 会場調べ)

夜に行われたサッカーの試合のハーフタイムには、食品ロスをなくすことと、地球温暖化防止に関するワードの書かれたパネルを一文字ずつ掲げてピッチ内を周回しました。すいたんもいっしょに歩いて、途中、ヘディングをするなどのパフォーマンスを披露し、啓発活動を大いに盛り上げてくれました。

今回のスタジアムでの活動を通して、SDGsについてより多くの人に知ってもらうことができたと思います。今後もこのような活動を積極的に行うことにより、身近なところから地球環境を守っていけるよう考えていきたいと思っています。



すいたんもがんばりました



本紹介

関西大学経済学部 良永ゼミの三回生である私たちは、現在、西日本インカレや学内発表に向け、班に分かれ環境に関する知識を増やしています。二回生の時とは違い、本格的なゼミ活動が始まりました。そこで、再エネ班・省エネ班・食農班・ごみ班がそれぞれ読んでいる本を紹介していきたいと思います。



再エネ班『電力システムの基本と仕組みがよ〜くわかる本』

再エネ班は初心に帰り、土台となる電力エネルギーに関する基本を学ぶため、自分たちが再生可能エネルギーの中でどの分野に絞るのかを決めるため、この本を読んでいます。

なぜ、再生可能エネルギーを推進していかなければならないのか、進めるにあたり私たちにできることは何なのか、政府はどんな動きを見せているのかなどを一から学びなおしています。



食農班『稼げる農業 AIと人材がここまで変える』

これからの農業は人材育成や AI の導入が鍵となっており、農業の担い手を「経営者」として育て、AI 技術を駆使し生産性を向上させることで「稼げる農業」の実現を目指しています。

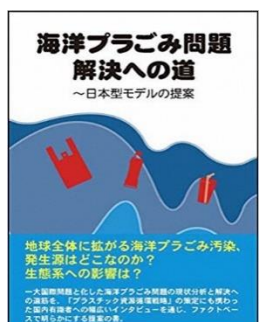
この本は、農業に関わる様々な企業のインタビューや対談を読むことができるとても興味深い本になっています。

>>> 図解と事例でわかる >>>



省エネ班『スマートハウス』

省エネ班は、スマートハウス（IT を使い家庭内のエネルギー消費が最適に制御された家）に目を向けました。具体的には、太陽光発電システムや蓄電池などのエネルギー機器、家電などをコントロールし、エネルギーマネジメントをすることで CO₂削減を実現する省エネ住宅を指します。まさに、スマートハウスは、地球環境にやさしいエコな家と言えるのです。



ゴミ班『海洋プラスチック問題解決への道～日本型モデルの提案～』

大阪での G20 で取り上げられたように、近年、海洋に廃棄されるプラスチックの量は計り知れないほど存在します。そして、プラスチックの回収にばかり目を向けがちですが、発生源の対策を考えプラスチック自体を減らしていくことが重要であり、これに対する各国の具体的な対策が詳しく書かれています。

各種募集・イベント案内

●吹田スタジアムフェスタ 2019

「吹田スタジアムフェスタ 2019」において、アジェンダ21すいたがブースを出展します！テーマは、SDGs（エスディーズ）や食品ロス削減に関する啓発等を予定しています。宮本監督の等身大パネルも設置します！同イベントでは、フリーマーケットもあり、19時からは横浜F・マリノス対ガンバ大阪（会場：横浜市ニッパツ三ツ沢球技場）の試合を、パブリックビューイングで無料観戦できます。みなさんのご来場をお待ちしています。

◆とき／令和元年8月31日（土）12時から19時まで ◆ところ／Panasonic Stadium Suita（市立吹田サッカースタジアム） ◆参加費／無料 ◆申し込み／不要 ◆問合せ／吹田市環境政策室（TEL：06-6384-1782）へ。

●エコクッキング講座 開講！

やってみよう緑のカーテン、ゴーヤのエコクッキング！ヒートアイランド現象緩和のエコな活動・緑のカーテンで育てた野菜を地産地消でおいしくいただきます。

◆とき／令和元年8月31日（土）11時00分から14時00分まで ◆ところ／男女共同参画センター（デュオ）生活科学室 ◆主催／アジェンダ21すいた ◆参加費／800円 ◆申し込み／先着20名 8月5日（月）から電話か、ファックスでイベント名・住所・氏名・電話番号を記載のうえ、アジェンダ21すいた事務局（吹田市環境部環境政策室内）まで

●「すいたムーンライトコンサート」開催！

昨年に引き続き、今年も令和元年10月5日（土）から10月14日（日）までの10日間「すいたクールアースウィーク」を開催します。市内公共施設や企業等がエコに関する様々な取り組みを行います。あなたも身近なところからエコな生活を一緒に始めましょう。

メインイベントとして「すいたムーンライトコンサート」を開催します！お月見をしながらコンサートをご覧になりませんか？太陽光発電による電気を使ったCO₂排出量ほぼゼロのイベントです！

◆とき／令和元年10月11日（金）18時30分から20時30分まで ◆ところ／江坂公園 野外ステージ（雨天時は、江坂花とみどりの情報センターにて開催予定） ◆入場料／無料 ◆申し込み／不要 ◆主催／アジェンダ21すいた ◆問合せ／吹田市環境部環境政策室（TEL：06-6384-1782）へ。

アジェンダ21すいた会員募集

アジェンダ21すいたは、持続可能な社会を目指す市民、事業者、行政のパートナーシップ組織です。地球温暖化防止や食品ロス削減をはじめ、様々な取り組みを実践しています。あなたも一緒に活動しませんか。

入会希望の方は、アジェンダ21すいた事務局まで

【アジェンダ21すいた事務局】

〒564-8550

吹田市泉町1-3-40

吹田市役所環境部環境政策室内

TEL 06-6384-1782 FAX 06-6368-9900

エコレター編集担当 関西大学良永ゼミより

●ご挨拶●

こんにちは、良永ゼミ3回生です。本格的な夏を迎えましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

今月号よりパワーアップした「エコレター」はいかがでしたか？これからも学生の視点から様々な情報を提供できたらと考えていますので、今後も何卒よろしくお願い致します！

●編集後記●

表紙を制作しながら夏の訪れをひしひしと感じました。様々な活動の参加や、多くの本から得た知識を生かし、この夏のゼミ活動も乗り切れるように頑張ります。（三松）

今回のブース出展やピッチ周回、図書館訪問などを通して多くのことを学びました。これからは環境問題に目を向けていきたいと思います。（馬杉）

制作にもだんだん慣れてきて、多くの情報を掲載できるようになってきました。まだまだこれからもたくさん発信していきますのでよろしくお願い致します。（中谷）